

障がいのある子どもたちのために
『第28回東京YMCAインターナショナルチャリティーラン』



28th TOKYO YMCA International Charity Run



2014年度 報告書

【日 時】 2014年9月23日(火・祝) 10:00~14:30

【会 場】 木場公園(東京都江東区)

【参加チーム】 85チーム

【ランナー数】 510人

【子どもラン参加者】 約600人(幼児とその保護者、小学生)

【運営ボランティア】 250人(スタッフ含む)

【応援等含む参加者合計】 約1500人

【支援金総額】 8,519,190円(抽選券販売等含む)

【主 催】 公益財団法人東京YMCA

東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン実行委員会

【共 催】 YMCA国際賛助会(FCSC)

【全国協賛】 三菱商事株式会社、富士通株式会社、ステート・ストリート・コーポレーション

【後 援】 内閣府、厚生労働省、全国社会福祉協議会、東京都、江東区

【協 力】 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・在京ワイズメンズクラブ

東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン事務局

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20 Tel. 03-3615-5568

URL: <http://tokyo.ymca.or.jp/charityrun/charityrun.html> e-mail: kaiin@tokyo.ymca.or.jp

今年もまた、多くの方々にご支援いただき、「第 28 回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」を無事に開催することができました。心より感謝申し上げます。

今年は 85 チーム・510 人のランナーが出場くださったほか、競技前に行なわれた「こどもラン」には 600 人を超す親子が参加されました。天候にも恵まれ、たくさんの方々が応援にかけつけてくださり、会場は開始以来最多の賑わいとなりました。

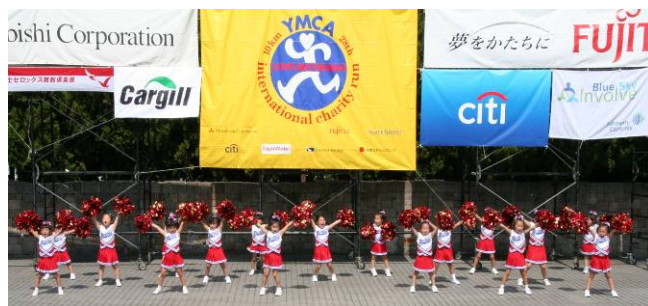
ご存知のように「YMCAインターナショナル・チャリティーラン」は、参加費で障がいのある子どもたちを支援すると共に、障がいへの社会的関心を高めることを目的とした駅伝大会で、1987 年に始まり、今年 28 回目となりました。現在は全国 17 カ所のYMCAで行われており、5000 人以上のランナーが参加しています。

東京大会の参加費は1チーム 10 万円。各チームとも社内で募金をしたり社費を計上したりと、それぞれに工夫して参加くださっています。ランナーが多彩なことも特長で、本格的な実業団チームも障がい者も一緒に走るほか、「インターナショナル」の看板のとおり、国籍も人種も年齢も多様で、まさにユニバーサルな大会になっています。

物品のご支援も多数いただきました。ランナーやボランティアにはパンや飲み物が提供された他、賞品や抽選会の景品として、日用品、宿泊券、航空券など、各種の品が寄せられ、抽選会も大いに沸きました。

また大会の運営は、250 人のボランティア・スタッフが担いました。会場の設営、受付、コース誘導、模擬店、抽選券販売、トレーナーブースなど、それぞれのご活躍によって、安全で楽しい大会を行うことができました。

皆さまのご尽力により、総額 8,519,190 円が寄せられました。ご参加および協賛くださった皆様に心より御礼申し上げます。



↑ オープニングは東陽町ウエルネスのチアリーディング



↑ 子どもランには 600 人を超す親子連れが参加



↑ ランの様子。スカイツリーを見ながらゴールします。



↑ ボランティアによる模擬店。かき氷には長蛇の列が。



抽選会には豪華な景品が並び皆さん大興奮でした。



支援金目録授与



↑ 大会運営は 250 人のボランティア・スタッフが活躍。